

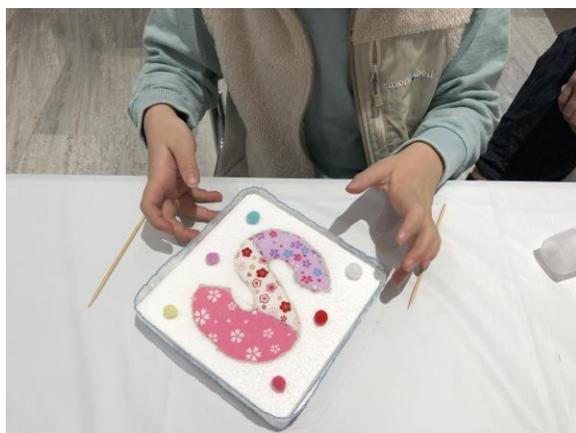
2025年7月24日
株式会社東急モールズデベロップメント

港北 TOKYU S.C.

都筑区のものづくり企業との共創イベント「サステナブルフェア」開催
初めて店舗とも連携し廃材を利用したアップサイクルアートを通じものづくりを学ぶ

開催日：2025年8月2日（土）・3日（日）

株式会社東急モールズデベロップメント（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：小山晃司、以下：当社）が運営する地域密着型商業施設「港北 TOKYU S.C.」（所在地：神奈川県横浜市都筑区、以下：当施設）は、2025年8月2日（土）・3日（日）の2日間、「サステナブルフェア」を開催します。



▲ アップサイクルアート完成イメージ



▲ 2024年7月のイベントの様子

横浜市都筑区は、中小製造業支援として、都筑区内に立地するものづくり企業が持つ高度な技術・独自の製品を「メイドインつづき」と総称し、販路開拓や企業間連携につながる支援をしています。当施設は、「都筑区に暮らすお客さまがさらに地域の事業や魅力を知り、住み続けたいと思っていただくことでサステナブルなまちづくりに寄与したい」という思いから「メイドインつづき」に参画する中小製造企業との共創イベント「サステナブルフェア」を2021年11月より継続的に実施しています。お子さまに楽しみながら地域事業や企業の取り組みを学んでいただけるよう、体験型ワークショップを実施し、前回は「工具を使ったワークショップで、普段作れないようなものが作れて楽しかった。」「親子で夢中になって楽しむことができた。」などの声をいただき、好評を博しています。

5回目となる今回は、初めて当施設の店舗とも連携し、店舗で不要になった発泡スチロールと布地、地域企業の発泡スチロールの加工過程で出た廃材を主な材料として、アップサイクルアートを作るワークショップを実施します。アップサイクルアートの土台に使用する発泡スチロールは、2店舗から約2キログラム、地域企業から約1.8キログラムを利用することで、体積が大きい廃材を活用し店舗の廃棄コストを削減、CO2量に換算すると約11.78キログラム削減することができると予測しており、ワークショップを通じて当社が推進する“Tokyu Malls Development Sustainability Action”の『脱炭素社会の推進』に貢献します。

当社は、今後もサステナビリティへの意識啓発とともに、地域の魅力や産業について発信できる場を提供し、お客さまの豊かな生活に寄与できるよう、引き続き地域に根差した商業施設運営を行います。

■ アップサイクルアートワークショップ概要

開催日：2025年8月2日（土）・3日（日）

時間：11：00～16：00（体験時間約30分）

場所：A館1階イベントスペース

対象者：小学生以上 ※保護者の方の手伝いがあれば、幼児も可

定員：各日60名

参加費：無料

参加方法：開催日当日10：45より開催場所にて整理券を配布

協力店舗：Gap/GapKids、コジマ×ビックカメラ、ニトリ、ライトオン

協力企業：株式会社アデムカ、株式会社コア・エレクトロニックシステム、NPO法人テレワークセンター横浜

■ 店舗・企業の提供廃材（一部）

発泡スチロール提供店舗：コジマ×ビックカメラ、ニトリ



▲ 緩衝材として使用された発泡スチロール<コジマ×ビックカメラ>

布地提供店舗：Gap/GapKids、ライトオン



▲ 裾上げで裁断したデニムの布地<ライトオン>



▲ 加工過程で出た発泡スチロールの端材
(株式会社アデムカ)

※ イベントの詳細はウェブサイトをご覧ください

<https://www.kohokutokyu-sc.com/event/detail/?cd=001643>

※ 画像は全てイメージです

※ 記載情報は7月24日時点のもので、予告なく変更となる場合があります

港北 TOKYU S.C.について

名 称： 港北 TOKYU S.C.

所 在 地： 〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 5-1

運 営： 株式会社東急モールズデベロップメント

ア ク セ ス： 横浜市営地下鉄「センター南」駅前

営 業 時 間： ショップ 10：00～20：00 レストラン 11：00～22：00

※一部店舗により営業時間が異なります

U R L： www.kohokutokyu-sc.com/

“Tokyu Malls Development Sustainability Action”について

当社は、さまざまな規模の商業施設を運営する中で、SDGs の認知度の高い東急線沿線にお住まいの皆さまに、より身近に、気軽に、SDGs に参加できる環境を提供することが使命と考え、積極的にサステナビリティ活動を推進してきました。当社が行うサステナビリティ活動を“Tokyu Malls Development Sustainability Action”として発信することで、サステナブルな活動を通じて地域のお客さまや、事業パートナーの皆さまとのコミュニケーションや共創の機会を増やし、共に社会課題の解決に取り組み、地域の魅力向上とサステナブルな社会の実現に貢献します。

株式会社東急モールズデベロップメントについて

株式会社東急モールズデベロップメントは、商業施設（ショッピングセンター）の運営を行う、東急グループの一員。東急線沿線を中心に、駅直結もしくは駅前などの好立地において、駅利用者や地域にお住まいの方々のさまざまなライフスタイルに合わせた店舗ならびにサービスを提案。主な運営商業施設は、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」「たまプラーザ テラス」「グランベリーパーク」「港北 TOKYU S.C.」、「武蔵小杉東急スクエア」などの“東急スクエア”ブランド、東急線駅構内・駅近隣に展開する商業施設ブランド「etomo（エトモ）」など。

<https://www.tokyu-tmd.co.jp/>